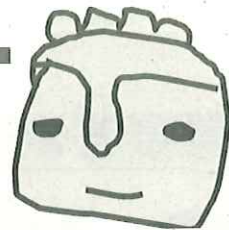


臼杵市は



運転免許証の 自主返納を支援します

運転免許証の「自主返納」とは？

加齢・障がい・病気により「運転に不安を感じている方」「家族から返納を薦められている方」などが運転免許証の有効期限前（有効期限日含む）に申請により運転免許証を返納することです。

支援の目的

高齢者等の交通事故防止のため

対象者

警察署へ自主返納された臼杵市民の方

（但し、返納後90日以内でないと手続きできません。）

支援内容

- ① タクシー乗車券（500円×10枚綴）【5千円分】
- ② 臼杵市コミュニティバス回数券（200円×11枚綴）【2千円相当分】
- ③ 大分県バス会社共通回数券（100円・50円・10円券が1100円分）【千円相当分】

①～③の中から申請者が希望する乗車券・回数券を
合計1万円相当 支給します

《注意》◆警察署へ自主返納後90日以内に臼杵市へ申請する必要があります

◆交付は1人1回限りで現金への換金はできません

◆①の使用期限は臼杵市への申請日の翌年度の3月31日まで

◆②③については使用期限なし



問い合わせ先

臼杵市役所 市民課

電話番号 0972-63-1111（内線1162）

《警察署または運転免許センターでの手続き》

1

運転免許証を自主返納したい方が、臼杵津久見警察署・豊後大野警察署等の警察署又は運転免許センターで「運転免許証」の自主返納手続きをして下さい。※代理申請は直接お問い合わせ下さい。

必要なもの

運転免許証（有効期限内のもの）

免許が取り消されると「申請による運転免許の取消通知書」が交付されます

受付時間

大分県内の警察署 平日 9時～12時、13時～16時30分（平日のみ）
（津久見幹部交番・杵築幹部交番を含む）

運転免許センター 平日 8時30分～11時、13時～16時（平日のみ）

《臼杵市役所での手続き》

2

運転免許を自主返納されたご本人又は代理人が、臼杵市役所 市民課(臼杵庁舎)・市民生活推進課(野津庁舎)で「臼杵市運転免許自主返納支援事業」の申請をして下さい。

必要なもの

- ★ ①で交付された「申請による運転免許の取消通知書」
- ★ 取消となった運転免許証の写し又は健康保健証等の写し
- ★ 臼杵市運転免許証自主返納申請書（市役所窓口にて記入）

◇代理人が申請を行う場合は下記も必要です。

- ★ 委任状（様式有。免許証を返納した方本人が署名捺印したもの）
- ★ 代理人（受任者）の本人確認書類

申請期間

警察署へ自主返納を行って90日以内

① タクシー乗車券 ②臼杵市コミュニティバス回数券 ③大分県バス会社共通回数券

①～③の中から申請者が希望する乗車券・回数券を

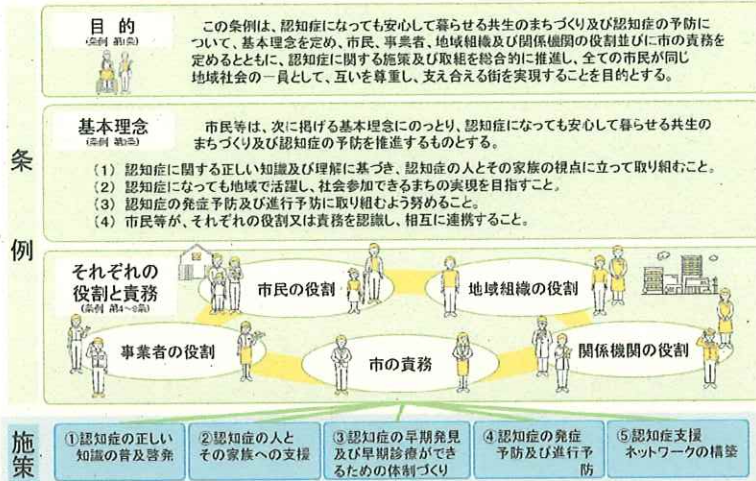
合計1万円相当 支給します

令和5年度 第7回 うすきプラットフォーム

チームオレンジの活動より・・・

臼杵市の認知症施策

臼杵市みんなで取り組む認知症条例 概念図



臼杵市の認知症施策

① 早期発見と早期診療ができる体制づくり

- ・臼杵市の認知症を考える会
- ・臼杵市認知症お助け帳～認知症ケアパス～
- ・うすきオレンジサポートチーム(認知症初期集中支援)
- ・認知症地域支援推進員

② 認知症の正しい知識の普及啓発

- ・臼杵市認知症市民フォーラムの開催
- ・認知症高齢者等声かけ模擬訓練

③ 認知症の人とその家族への支援

- ・介護者のつらい家族支援プログラム
- ・若年性認知症の人への支援
- ・オレンジカフェの開設と展開

④ 認知症支援ネットワークの構築

- ・認知症リポーター養成講座
- ・臼杵市認知症の人にやさしいお店・事業所
- ・臼杵市認知症高齢者等SOSネットワーク
- ・チームオレンジの立ち上げ

臼杵市高齢者支援課

チームオレンジの立ち上げ

① チームオレンジとは・・・

ゴールドサポーター(※)を中心に、コーディネーターや認知症地域支援推進員、行政などが連携して、地域で暮らす認知症の方やそのご家族を見守り支援する仕組みのことで...

※臼杵市では認知症についての学びを深める「ステップアップ講座」(全4回)を受講された方を「ゴールドサポーター」として認定しています。

② 令和4年度立ち上げ
チーム名「たねまき隊」

私たちが支援の種をまけば、芽が出て花が咲き、実がなり種となり、それが繋がっていくだろう...



③ 令和5年度 2期生誕生



連絡会にて定期的に活動報告・・・

・運転免許を返納した方から「地域との交流や買い物などの機会が減った...」という話を聞いた。

家族だったら支援ができるけれど、地域の人には声をかけるきっかけが難しい...

・誕生日に免許を返納しようと思っている。車がなくなると想定して、他の手段をいろいろ考えている。

・免許返納した人同士で、工夫していることなど話す機会があるといいのでは？

